

グラフィックデザイン学科 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養関係専門課程	グラフィックデザイン学科	○	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1977時間	460 時間	96 時間	1590 時間	0 時間	0 時間
			2077時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		77人	0人	3人	9人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要） グラフィックデザイン学科 グラフィックデザイナーとして必要とされるコミュニケーション能力、理解力・分析力・構成力を身につけさせることを基本としている。またポスター・カタログ等の印刷媒体から、Webデザイン、CG等の映像媒体まで幅広く多様化した現在の広告業界に対応できるような人材育成を目指しており、それぞれの授業すべてにおいて、年間のシラバス及びコマシラバスを作成し実施している。一コマは50分。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要） 成績評価の基準はグレード・ポイント・アベレージ（履修科目の成績の平均値。以下「GPA」という。）制度による評価について必要な事項を定め、透明性のある成績評価を行っている。 GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。</p> $(式1) GPA = \frac{(GP \times \text{時間数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総時間数}}$
卒業・進級の認定基準
<p>（概要） 当校における卒業及び進級の認定は進級・卒業審査で行っている。この審査では担任が予め作成した個人ごとの評価資料（定期試験結果、出席、資格の取得状況、卒業・修了作品の評価、学費の納入状況等）を基に進級及び卒業の要件に照らし合わせ、それぞれの評価項目で基準に達していることを条件に認定を行っている。 また、進級及び卒業要件は「学生の手引き」に記載しており年度初めに学生に公表している。</p>

学修支援等
入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明 龍馬学園就職支援部と協力した就職指導 個別面談で学生の状況を把握（場合によっては保護者も交える）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
38人 (97%)	0人 (0%)	31人 (89%)	7人 (18%)
（主な就職、業界等） デザイン・印刷業界及びWeb制作業			
（就職指導内容） クラス担任、就職専任スタッフ、産業カウンセラーによるトリプルサポート体制で、学生アンケートをもとに、きめ細かな就職指導の体制を取るとともに、県内・外の様々な企業を招いて、龍馬学園単独の「企業セミナー」を開催するなど、総合専門学校ならではの、スケールメリットを活かして、学生たちの就職をサポートしている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 色彩検定3級・2級・1級・UC級 イラストレータークリエイター能力認定試験スタンダード フォトショップクリエイター能力認定試験スタンダード			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
77人	2人	2.6%
（中途退学の主な理由） 職業訓練で入学していた学生が卒業前に内定。内定先と職業訓練校との取り決めですぐに就業することとなり卒業前に退学手続きを行った。 統合失調症で学習が困難になり退学		
（中退防止・中退者支援のための取組） 職業訓練生は就職が目的のため、内定による退学に関しては学校側の関与が難しい。本人が学びやすい環境を準備することはできても、統合失調症などの病状はこちらでは改善できないので学校側の関与が難しい。		